9月 10 日 校長講話

今回の校長講話では、千葉、名古屋などの水害、熊本の大地震などを例に挙げ、災害についてのお話を〇×クイズを交えてわかりやすく話してくださいました。

第 1 問「地震で揺れ始めたら、すぐ火を消しに行く。〇か×か？」
答えは×です。「揺れている時は、火を消しに行かず無視」してください。揺れている時に台所に走ると、落ちて割れたお皿でケガをしたり、熱いお鍋をかぶって大やけどをしたりすることがあります。今のガス器具は、強い揺れを感じると自動でガスが止まる仕組みになっています。火のことは機械に任せて、まずは机の下に潜って頭を守るのが正解です。

第 2 問「地震で家が揺れたら、潰されないようにすぐ外の広い道路へ逃げる。〇か×か？」
答えは×です。「揺れている最中に、外へ飛び出さない」こと。「家が倒れたら怖い」と慌てて外へ出ると、上から落ちてくる屋根瓦や割れた窓ガラス、倒れてくるブロック塀がぶつかってきます。揺れがおさまるまでは外へは出ないで、安全な場所でじっと身を守りながら待っていてください。

第 3 問「エレベーターに乗っている時に地震が起きたら、最初に『非常ボタン』を押す。〇か×か？」
答えは×です。慌てて非常ボタンを押してもエレベーターはすぐには止まらないので、階と階の途中で止まってドアが開かなくなり、閉じ込められてしまうことがあります。だから、最初に押すのは行き先のボタン全部です。全部押すと、一番近い階でドアが開き、すぐに外へ逃げ出すことができます。

第 4 問「大雨で水の中を歩くとき、足が濡れないように長靴を履いて逃げる。〇か×か？」
答えは×です。水が道路にあふれたとき、長靴を履くと上から水がジャバジャバ入ってきます。すると、長靴がものすごく重くなって足に張り付き、歩けなくなります。脱げて転び、水に流される危険もあります。水の中を歩くときは、足首をしっかり固定できる「いつもの運動靴」で逃げてください。そして何よりも大切なのは、水が増える前に避難所へ行くことです。

最後に、校長先生から、今日話した 4 つのことをおうちの人に教えるというミッションが出されました。

今日お話した 4 つのこと。
1 揺れたら火は無視。まず頭を守る
2 揺れがとまるまで待つ。
3 エレベーターではまず行き先のボタンを全部押す
4 水の中を逃げるときは長靴ではなく運動靴